

〈報道関係のみなさま〉

## 特集 コロナの秋に読む

「月刊 Journalism」10月号発売!

株式会社朝日新聞社(代表取締役社長:渡辺雅隆)は10月9日、「月刊 Journalism」の10月号を発行しました。新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言によってステイホームを余儀なくされ、在宅勤務も珍しくなくなるなど私たちの日常も様変わりしました。自宅にいる時間が長くなる中、これまであまり手に取ったことのない書籍に挑戦してみても、と各界で活躍する研究者や作家、メディア関係者にお勧めの書籍を選んでもらいました。

コロナウイルス感染者、死者が世界一の米国。黒人差別に反対するBLM(ブラック・ライブズ・マター=黒人の命は大切)の運動が全米各地に広がりを見せています。東京外語大の荒このみ名誉教授は、BLMにつながる差別の歴史を知るための10冊を紹介。作家で歴史家でもある澤田瞳子さんは、フィクションの面白さと歴史への関心を満たす歴史小説には、さらにその先に「歴史研究の『知』が隠れている」と奥深さを説きます。関東学院大の中西新太郎教授は、等身大の若者に目を向けて、というメッセージを込めて10冊を選定。物理学者の千葉大・石原安野教授、「働かないアリ」の研究で知られる北海道大の長谷川英祐准教授はそれぞれ、敷居の高そうな科学の世界に一步足を踏み入れたいような10冊を挙げてくれました。

また、今号から新企画「特ダネの記憶」をスタートしました。1本の記事が社会を動かし、法律や制度などを変えることもある。そんな特ダネの持つ力を再認識してもらおうという試みです。第1回は「弘前大教授夫人殺し」の特報を取り上げました。

「月刊 Journalism」は2008年10月創刊。「日米安保60年」(20年5月号)、「自粛列島」(6月号)、「実名と被害者報道」(7月号)、「8月ジャーナリズム」(8月号)、「コロナの陰で」(9月号)など、さまざまな社会問題にジャーナリズムの視点から切り込んでいます。

定価は本体741円+税。年間購読料は8965円(税・送料込み)。全国の書店、ネット書店、ASA(朝日新聞販売所)で注文によってお求めいただけます。



&gt;

contact

〈お問い合わせ〉  
朝日新聞社 ジャーナリスト学校  
TEL 03-3545-0131 (代表)